

令和 5 年 10 月

カ ム ラ ー
CCAMLR (南極の海洋生物資源の保存に関する委員会)
年次会合の結果について

1 CCAMLR (南極の海洋生物資源の保存に関する委員会)

南極の海洋生物資源(メロ、オキアミ等)の保存管理を目的とする国際機関。メンバーは、日本、豪州、中国、米国、露、EU等 27 か国・地域。

2 日時・場所

10 月 16 日(月)から 10 月 27 日(金)まで、ホバート(豪州)で開催。

3 我が国出席者

森下農林水産省顧問(我が国代表)ほか、水産庁、外務省、国立研究開発法人水産研究・教育機構及び業界からの関係者が参加。

4 結果

- (1) 次漁期(2023 年 12 月から 2024 年 11 月)のメロの漁獲上限が合意。我が国の漁船が操業する海域の漁獲上限は 5,616 トン(前漁期: 5,559 トン)となった。
- (2) 南極海の一部を海洋保護区(MPA)とする提案等が改めて議論されたが、合意には至らず、継続議論となった。
- (3) 次回の年次会合は 2024 年 10 月にホバート(豪州)で開催予定。